



国土交通大臣表彰 「手づくり郷土賞」とは

◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。平成28年度で31回目。

平成28年度は、応募案件44件(一般部門39件、大賞部門5件)の中から22件(一般部門20件、大賞部門2件)を「手づくり郷土賞」として選定しました。

【一般部門】

地域の個性を創出している、良質な社会資本及びそれと関わりのある優れた地域活動を一体として表彰

【大賞部門】

これまでに「手づくり郷土賞」を受賞したもののうち、一層の発展のあったものを表彰

(参考) 平成28年度手づくり郷土賞応募要領は以下のURLをご参照ください。

<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/tedukuri/entry/boshuu/bosyu.pdf>

◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から応募案件を審査し選定します

手づくり郷土賞選定委員会（平成28年度）

委員長 齋藤 潮 東京工業大学環境・社会理工学院 教授

委員 萩原 礼子 結まちづくり計画室 代表

委員 鈴木 伸治 横浜市立大学国際総合科学部 教授

委員 田中 里沙 事業構想大学院大学 学長

委員 関 幸子 株式会社ローカルファースト研究所 代表取締役

委員 平野 龍平 富士急行株式会社 交通事業部 兼 グループ事業部 プランナー

委員 藤田 耕三 國土交通省総合政策局長